

〈券面の比較で徹底理解！〉

# こんな小切手が支払呈示されたらどうする？

下記㊸は、小切手要件や記載事項等に問題がなく、決済された小切手です。この小切手が正しいことを前提に、Q1～8で挙げた小切手はどこに問題があるのか考えてみましょう（解説は裏ページ）。

サンプル：小切手㊸

A123456	小切手	東京 0000 0000-000
支払地 東京都新宿区新宿〇-〇-〇		
古代銀行 新宿支店		
金額	金壹百五拾万円也	
上記の金額をこの小切手と引替えに 持参人へお支払いください		
拒絶証書不要	株式会社近代商事	
振出日 平成 29 年 4 月 14 日	代表取締役 近代太郎 印	
振出地 東京都中野区	振出人	
①		
①01①:1301①0007①:211①249262①03672		

【小切手㊸の様式と記載】

- ・統一小切手用紙
- ・印刷済みの記名に振出人の押印
- ・支払呈示日は平成29年4月18日（古代銀行新宿支店に交換呈示された）

**Q1** 次の小切手について、小切手㊸とはどんな違いがありますか。また、支払呈示された場合は、どのように取り扱えばよいのでしょうか。

A123456	小切手	東京 0000 0000-000
支払地 東京都新宿区新宿〇-〇-〇		
古代銀行 新宿支店		
金額	金壹百五拾万円也	
上記の金額をこの小切手と引替えに 持参人へお支払いください		
拒絶証書不要	株式会社近代商事	
振出日 平成 年 月 日	代表取締役 近代太郎 印	
振出地 東京都中野区	振出人	
①		
①01①:1301①0007①:211①249262①03672		

**Q2** 次の小切手が小切手㊸と同様に平成29年4月18日に支払呈示されたとします。そのまま決済してもよいのでしょうか。

A123456	小切手	東京 0000 0000-000
支払地 東京都新宿区新宿〇-〇-〇		
古代銀行 新宿支店		
金額	金壹百五拾万円也	
上記の金額をこの小切手と引替えに 持参人へお支払いください		
拒絶証書不要	株式会社近代商事	
振出日 平成 29 年 3 月 10 日	代表取締役 近代太郎 印	
振出地 東京都中野区	振出人	
①		
①01①:1301①0007①:211①249262①03672		

Q1～2の解説は、次ページにあります。それぞれの裏面をご覧ください。